

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 互惠会

特別養護老人ホーム サライ
デイサービスセンター サライ

概況

1. 法人役員の選任解任動向

- ① 理事 … 1名が7月に死去により退任。1名が9月に辞任。9月に2名が新任で選任。
- ② 監事 … 2名変更なし。
- ③ 評議員 … 7名全員変更なし。

2. 稼働率（資料「稼働率」参照）

① 稼働率実績

	実績	目標	目標比	前期比	前期実績
入所	95.2%	96.5%	△1.3%	+0.1%	95.1%
短期入所	104.3%	99.0%	+5.3%	+2.4%	101.9%
計	97.0%	97.0%	±0.0%	+0.6%	96.4%
通所	36.6%	50.0%	△13.4%	+3.9%	32.7%

・ 入所

年間の目標稼働率よりも1.3%下回ったが、前期比においては0.1%上回っており、1年通して高い稼働率で推移した。医療機関入院の延人数は年間で1268人。1日あたり平均3.47人が入院し空床となっている。入院者が入院していないと仮定した場合の年間稼働率は99.5%。入院以外で空床となっている延べ日数は年間で133日。入所者が退所してから次の入所者が入所するまでの平均空床日数は4.9日で、空床期間の最長は30日、最短は0日で次の入所者が入所している。前年度に引き続き、退所が確定する前にあらかじめ次の入所者を選考するなどの施策を継続して行っていることが空床期間の減少に繋がっている。

・ 短期入所

年間の目標稼働率を5.3%上回る稼働率を達成し、今年度も1年間通して高い稼働率で推移した。1年間のうち9ヶ月で目標稼働率を超える稼働率を達成し、9ヶ月で100%以上の稼働率を達成した。新型コロナウイルス感染症の影響下ではあったが、特養の入所者が入院となり空床になった部屋を効率的に短期入所の利用者で利用したことが、年間を通して安定した高い稼働率で推移できた要因。比較的利用日数が長い利用者と定期利用する利用者とのスケジュール調整を適切に行い、空床が出来ないようなスケジュール管理を継続したことも高稼働率達成に繋がった。

・ 通所

1日あたりの平均利用者数は10.98人。年間の目標稼働率よりも13.4%下回る稼働率であったが、前年度の稼働率よりは年間で3.9%上回る稼働率。今年度期初から利用者数の上昇傾向がみられ、1日あたり平均利用者数は、4月に10.17人、5月に11.76人、6月に13.29人、7月初旬には15人を超える平均利用者数で上昇傾向にあったが、その後施設内にて新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことにより、利用者数が減少してしまった。契約者数は要支援者も含め、年間平均39人で、前年度の35人より増加している。前年度に行った職員の入替によりデイサービス自体の雰囲気も良く、外部関係先からの評判も良くなっているため、新規利用の問い合わせも増えている。通所介護の稼働率回復が法人全体における業績回復の課題であったが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、稼働率の回復との流れには持っていけなかった。

3. 収益状況

① 資金収支

当期資金収支差額 △7,581千円（前年度比 △1,504千円）
事業活動収支差額 10,507千円（前年度比 +4,397千円）
施設整備等資金収支差額 △41,822千円（前年度比 △3,494千円）
その他の活動資金収支差額 23,733千円（前年度比 △2,407千円）

事業活動による収入は597,130千円で前期比+4,397千円。コロナ関連の補助金事業収入3,835千円と物価高騰対策の補助金事業収入3,400千円を除いた場合の実質的な事業活動による収入は589,895千円となる。事業活動支出は586,623千円で前期比+10,670千円。事業活動支出の主な科目の前期比は、人件費支出が+3,709千円、事業費支出が+4,171千円、事務費支出が+3,035千円となっている。人件費支出のうち約4,000千円は処遇改善支援事業交付金と介護職員等ベースアップ等支援加算への対応による固定的賃金の底上げ分のため、実質的な人件費支出は前期よりも減少している。また前年度に引き続き、コロナ感染手当を3,201千円（前期比+590）を支給している。施設整備等による収支は、設備資金借入金とリース債務の返済支出のみの計上で、設備資金は新たな借入なく借入残高が順調に減っている。その他の活動による収支は、主な収入額が運転資金の借入額112,000千円で、支出額が運転資金の返済額である88,706千円からなっており、運転資金は返済額よりも借入額の方が多くなり借入残高が増えている。結果、今期の資金収支は、事業活動の収入で得た資金で、事業活動の支出の全額を賄うことができるが、設備資金及び運転資金の借入金の返済額全てを賄うことまではできず、運転資金の新たな借入と、前期から繰越されている資金で補っている。

② 事業活動収支

サービス活動収益（売上高） 595,510千円（前年度比 +15,154千円）
サービス活動増減差額（営業利益） △7,020千円（前年度比 +4,483千円）
経常増減差額（経常利益） △19,006千円（前年度比 +4,740千円）
当期活動増減差額（当期純利益） △19,006千円（前年度比 +4,740千円）

サービス活動収益は595,510千円で前期比+15,154千円。サービス活動費用は602,531千円で前期比+10,671千円。サービス活動増減差額は△7,020千円で前期比+4,483千円となっており、前期と比較して収益の増加により増減差額は前期よりも増加しているが、増減差額がマイナスとなっていることは変わらない。サービス活動外収益の部において支払利息が12,040千円、前期比△263千円となっており、経常増減差額と当期活動増減差額は共に△19,006千円で前期比+4,740千円となっている。決算仕訳にて、減価償却費33,896千円、国庫補助金等特別積立金取崩額△10,521千円、賞与引当金繰入19,954千円、退職給与引当金計上のため退職給付費用を11,811千円計上し、合計53,214千円のサービス活動費用を計上したことにより、当期活動増減差額はマイナスになっているが、決算仕訳前での当期活動増減差額は30,372千円のプラスとなっている。サービス活動収益のサービス別内訳は、特養432,925千円、短期入所123,090千円、通所介護39,495千円となっており、当期活動増減差額をプラスにするには、特養と短期入所の稼働率は概ね上限に達しているため、通所介護の稼働率を今期の36.6%から、コロナ前の水準（令和元年度59.0%、平成30年度61.2%）に近い55.0%へ上昇させる必要がある。通所介護の稼働率が55.0%の場合、単純計算で通所介護のサービス活動収益は59,350千円となり、当期活動増減差額で利益を計上できる計算となるため、通所介護の稼働率をコロナ前の水準まで戻すことが来期以降必須である。

③ 借入金

金融機関等からの運転資金の借入金期末残高（短期借入含む）	278,400千円	（前年度末比 +23,294千円）
設備資金の借入金期末残高	372,136千円	（前年度末比 △36,149千円）
役員など個人からの借入金期末残高	0千円	（前年度末比 ±0千円）
当座貸越借入金期末残高	35,000千円	（前年度末比 △15,000千円）

今期運転資金として新規で借入をした長期借入金は、静岡銀行の18,000千円（借入額60,000千円、借換返済額42,000千円）、日本政策金融公庫の20,000千円の合計38,000千円。コロナ関連融資での長期借入金は商工中金の20,000千円、福祉医療機構からの12,000千円で計32,000千円となっている。運転資金(コロナ関連融資を含む)借入金の年間返済額は46,706千円で、今期末時点での運転資金の借入金残高は当期初より23,294千円増えている。設備資金の借入金の返済は着実に行われており、今期も計画通り36,149千円の返済が行われた。短期借入金については、賞与資金としてきらぼし銀行から5月と12月にそれぞれ35,000千円借入を行っており、期末残高は11,664千円となっている。静岡銀行の当座貸越は、70,000千円の枠内で期中において借入と返済を繰り返し行い、今期末時点においては35,000千円の借入残高となっている。

4. 今年度の総括、取組み

① 職員の状況

- ・入職者6名。離職者10名。期末時点在籍者78名（非常勤7名含む）
 - 特養介護職の常勤率96.2%、介護福祉士率84.9%
- ・職員の平均年齢51.5歳。職員高齢化による夜勤不可の職員増加が課題。

③ 職場環境の改善 = 働きやすい職場づくり 継続中

- ・スキルアップシートによる職員個人の目標設定と目標の明確化
- ・定期昇給の継続実施
- ・処遇改善支援事業交付金、介護職員等ベースアップ等支援加算による処遇改善策の実施
- ・賞与支給率の確保 前年度 3.9ヶ月 → 今年度 も同率
- ・定時退勤の奨励と有給休暇完全取得への働きかけ → プライベート時間の充実のために

④ 感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症への対応
 - 新型コロナウイルス感染症クラスターが、7月から8月、11月から12月に発生。
 - 抗原検査キットによる職員の集中的検査を12月より実施
 - 家族面会を窓越し及びオンラインにて実施
 - 感染対策を行いつつ施設内勉強会の実施。オンラインによる外部研修などへの参加。
- ・新型コロナウイルス感染症以外の感染症の集団発生は無し。

⑤ 相談・支援部門の強化と業務の効率化 継続中

- ・生活相談員2名、介護支援専門員2名の体制は継続。
 - 相談・支援部門の充実化を図り、安定した運営を行う
 - 部門人員増による業務効率化、ロスの削減

⑥ デイサービスの強化 継続中

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率が低迷。年間通しての稼働率回復とはならなかった。
 - 前年度に行った特養職員との職員入替が定着し、職員及びサービス内容の雰囲気は良好。
 - 新たな体制の定着により外部関係先からの評判も良く、新規問い合わせは増加している。
 - 医務室との連携強化により、医療的処置が必要な利用者も積極的に受入れ。
 - 既利用者の利用日数増回の積極的な提案と曜日によるサービス内容のメリハリ。

⑦ 部署間、職種間の垣根を超えた協力体制の構築 継続中

- ・介護職と看護職の連携強化
- ・介護職員不足時における他部署からの協力体制
- ・部署間による隔たり解消を模索中

⑧ 地域貢献の推進及び社会的弱者への貢献活動

- ・地域貢献 新型コロナウイルス感染症により今期も外部との接触機会激減。
- ・就労支援事業の受託
 - 相模台クリニック（アンダンテ） 精神障害者の就労支援への協力 継続
- ・障害者雇用 障害者雇用の継続（1名継続就労中）
- ・実習生の受入 新型コロナウイルス感染症により今年度も受入見合わせ
- ・高齢者の就労機会の創出 定年退職となった職員を嘱託職員として継続雇用（4名在籍）
- ・施設内敷地の有効活用 太陽光発電を本棟屋上に提供 平成26年度より継続（町田ガス）

1. 稼働率

【入所】

令和4年度

年月	目標			実績					目標比			達成率
	計	入所	短期入所	計		入所		短期入所	計	入所	短期入所	対目標
	100名	80名	20名	(含入院)		(含入院)						
R4年4月	97.0%	96.5%	99.0%	100.9%	97.3%	97.9%	93.4%	112.8%	+0.3%	-3.1%	+13.8%	100.3%
5月	97.0%	96.5%	99.0%	103.0%	98.0%	99.6%	93.3%	116.6%	+1.0%	-3.2%	+17.6%	101.0%
6月	97.0%	96.5%	99.0%	102.2%	95.8%	99.9%	91.9%	111.5%	-1.2%	-4.6%	+12.5%	98.8%
7月	97.0%	96.5%	99.0%	100.3%	95.4%	100.0%	93.9%	101.7%	-1.6%	-2.6%	+2.7%	98.4%
8月	97.0%	96.5%	99.0%	100.3%	96.4%	100.0%	95.2%	101.6%	-0.6%	-1.3%	+2.6%	99.4%
9月	97.0%	96.5%	99.0%	100.3%	97.7%	99.7%	96.4%	102.8%	+0.7%	-0.1%	+3.8%	100.7%
10月	97.0%	96.5%	99.0%	99.4%	97.9%	100.0%	98.1%	97.0%	+0.9%	+1.6%	-2.0%	100.9%
11月	97.0%	96.5%	99.0%	99.8%	96.1%	99.1%	94.4%	102.8%	-0.9%	-2.1%	+3.8%	99.1%
12月	97.0%	96.5%	99.0%	99.2%	95.7%	99.3%	94.9%	98.8%	-1.3%	-1.6%	-0.2%	98.7%
R5年1月	97.0%	96.5%	99.0%	100.0%	96.7%	98.8%	94.8%	104.5%	-0.3%	-1.7%	+5.5%	99.7%
2月	97.0%	96.5%	99.0%	100.5%	98.2%	100.0%	97.1%	102.5%	+1.2%	+0.6%	+3.5%	101.2%
3月	97.0%	96.5%	99.0%	99.6%	98.7%	99.9%	98.7%	98.7%	+1.7%	+2.2%	-0.3%	101.8%
年合計												
年平均	97.0%	96.5%	99.0%	100.5%	97.0%	99.5%	95.2%	104.3%	±0.0%	-1.3%	+5.3%	100.0%

【通所】

令和4年度

年月	目標				実績					目標比			達成率(%)	
	30名定員稼働率(%)	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数	30名定員稼働率(%)	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数	通所介護契約者数	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数	対目標	
R4年4月	35.0%	273人	271人	2人	33.9%	265人	263人	2人	32人	-8人	-8人	±0人	97.1%	26日
5月	38.0%	297人	295人	2人	39.2%	306人	304人	2人	38人	+9人	+9人	±0人	103.0%	26日
6月	42.0%	328人	326人	2人	44.3%	346人	344人	2人	41人	+18人	+18人	±0人	105.5%	26日
7月	47.0%	367人	365人	2人	30.3%	237人	235人	2人	37人	-130人	-130人	±0人	64.6%	26日
8月	53.0%	430人	427人	3人	35.9%	291人	289人	2人	33人	-139人	-138人	-1人	67.7%	27日
9月	53.0%	414人	411人	3人	33.4%	261人	259人	2人	36人	-153人	-152人	-1人	63.0%	26日
10月	54.0%	422人	419人	3人	37.5%	293人	291人	2人	40人	-129人	-128人	-1人	69.4%	26日
11月	54.0%	422人	419人	3人	36.2%	283人	281人	2人	41人	-139人	-138人	-1人	67.1%	26日
12月	54.0%	405人	402人	3人	33.7%	253人	251人	2人	37人	-152人	-151人	-1人	62.5%	25日
R5年1月	56.0%	404人	401人	3人	36.8%	265人	263人	2人	36人	-139人	-138人	-1人	65.6%	24日
2月	57.0%	411人	408人	3人	38.8%	280人	279人	1人	37人	-131人	-129人	-2人	68.1%	24日
3月	57.0%	462人	459人	3人	38.8%	315人	313人	2人	38人	-147人	-146人	-1人	68.2%	27日
年合計	50.0%	4635人	4603人	32人	36.6%	3395人	3372人	23人	446人	-1,240人	-1,231人	-9人	73.2%	309日
年平均	50.0%	387人	384人	3人	36.6%	283人	281人	2人	37人	-103人	-103人	-1人	75.2%	

目標年平均稼働率= 50.0%

2. 特別養護老人ホームサライの状況

① 入退所者の状況

入所

No.	氏名	性別	年齢	入所年月日	介護度	保険者
1	A 様	男性	86歳	R4. 4. 6	要介護4	座間市
2	M 様	女性	85歳	R4. 4. 28	要介護5	座間市
3	N 様	女性	89歳	R4. 5. 9	要介護4	座間市
4	K 様	男性	76歳	R4. 5. 23	要介護4	大和市
5	K 様	女性	82歳	R4. 6. 8	要介護3	座間市
6	T 様	女性	85歳	R4. 6. 14	要介護4	座間市
7	K 様	女性	90歳	R4. 7. 1	要介護4	座間市
8	M 様	男性	83歳	R4. 7. 13	要介護4	座間市
9	A 様	女性	96歳	R4. 9. 6	要介護4	座間市
10	K 様	女性	97歳	R4. 9. 14	要介護4	座間市
11	K 様	女性	91歳	R4. 9. 14	要介護5	座間市
12	K 様	女性	98歳	R4. 9. 14	要介護3	座間市
13	W 様	女性	82歳	R4. 9. 29	要介護4	大和市
14	W 様	女性	94歳	R4. 11. 28	要介護3	座間市
15	C 様	女性	87歳	R4. 11. 28	要介護4	大和市
16	Y 様	男性	82歳	R4. 11. 28	要介護4	座間市
17	N 様	女性	86歳	R4. 12. 12	要介護4	座間市
18	D 様	女性	84歳	R4. 12. 13	要介護5	大和市
19	D 様	女性	94歳	R5. 1. 4	要介護5	座間市
20	T 様	女性	88歳	R5. 1. 12	要介護3	大和市
21	S 様	女性	88歳	R5. 1. 17	要介護4	座間市
22	S 様	女性	92歳	R5. 1. 24	要介護4	座間市
23	M 様	男性	87歳	R5. 2. 17	要介護5	座間市
24	O 様	男性	89歳	R5. 2. 21	要介護4	座間市
25	M 様	女性	82歳	R5. 2. 21	要介護5	座間市
26	I 様	女性	87歳	R5. 3. 13	要介護3	座間市
27	K 様	女性	87歳	R5. 3. 25	要介護4	座間市

入所者数 27名 (男性6名 女性21名 平均年齢 87.66歳 平均要介護度 4.03 座間市比率 81.4%)

(R3年度29名 R2年度23名 R元年度22名 H30年度20名 H29年度22名 H28年度16名 H27年度23名 H26年度44名)

退所

No.	氏名	性別	年齢	入所年月日	退所年月日	在所日数	退所理由
1	W 様	男性	85歳	R3. 8. 10	R4. 4. 4	238日	入院先にて死亡のため
2	K 様	女性	103歳	H20. 10. 23	R4. 4. 8	4, 916日	入院先にて死亡のため
3	H 様	女性	92歳	R3. 9. 29	R4. 5. 22	236日	入院先にて死亡のため
4	N 様	女性	92歳	H26. 12. 8	R4. 6. 8	2, 740日	入院のため
5	H 様	女性	97歳	R1. 10. 30	R4. 6. 10	955日	入院先にて死亡のため
6	I 様	女性	89歳	R3. 7. 1	R4. 6. 30	365日	入院のため
7	T 様	男性	85歳	R4. 2. 14	R4. 7. 12	149日	入院のため
8	T 様	女性	89歳	R3. 2. 15	R4. 9. 5	568日	入院のため
9	H 様	女性	96歳	R3. 10. 29	R4. 9. 13	320日	入院のため
10	T 様	女性	85歳	R4. 6. 14	R4. 9. 13	92日	入院のため
11	F 様	男性	84歳	H26. 7. 1	R4. 9. 13	2, 997日	入院のため
12	A 様	女性	98歳	R1. 5. 29	R4. 9. 22	1, 213日	入院のため
13	I 様	女性	89歳	H26. 7. 7	R4. 11. 17	3, 056日	入院先にて死亡のため
14	N 様	女性	102歳	H29. 8. 2	R4. 11. 20	1, 937日	入院先にて死亡のため
15	S 様	女性	89歳	H30. 8. 29	R4. 11. 26	1, 551日	入院のため
16	Y 様	女性	100歳	H31. 1. 28	R4. 11. 27	1, 400日	入院先にて死亡のため
17	O 様	女性	85歳	H31. 1. 9	R4. 12. 11	1, 433日	入院のため
18	T 様	女性	96歳	R3. 6. 1	R4. 12. 29	577日	入院先にて死亡のため
19	S 様	女性	103歳	R1. 7. 24	R4. 12. 30	1, 256日	入院先にて死亡のため
20	I 様	男性	97歳	R3. 1. 19	R5. 1. 2	714日	入院先にて死亡のため
21	A 様	男性	86歳	R4. 4. 6	R5. 1. 23	293日	入院のため
22	M 様	女性	94歳	H30. 10. 2	R5. 2. 16	1, 599日	入院のため
23	T 様	男性	88歳	R3. 9. 14	R5. 2. 20	525日	入院先にて死亡のため
24	K 様	女性	93歳	R1. 5. 13	R5. 2. 20	1, 380日	入院先にて死亡のため
25	T 様	女性	82歳	R1. 10. 9	R5. 3. 11	1, 250日	入院のため
26	H 様	女性	96歳	R3. 7. 27	R5. 3. 23	605日	入院先にて死亡のため

退所者数 26名 (男性 6名 女性 20名 平均年齢 92.11歳 平均在所日数 1,244.80日)

(R3年度30名 R2年度23名 R元年度20名 H30年度22名 H29年度19名 H28年度18名 H27年度18名 H26年度17名)

② 要介護度別状況

入所 (令和4年度 年間入所者実数)

特養 入所者実数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	4人	6人	8人	18人	4.22
女性	0人	7人	27人	29人	25人	88人	3.82
計	0人	7人	31人	35人	33人	106人	3.89

(平均要介護度: R3年度3.87 R2年度3.93 R元年度3.99 H30年度3.96 H29年度3.93 H28年度3.87
H27年度3.86 H26年度4.00 H25年度4.26 H24年度4.08)

要介護度4・5比率 = 64.2% (R3年度66.1% R2年度63.7% R元年度71.0% H30年度66.7% H29年度68.8%
H28年度64.9% H27年度62.0% H26年度69.3% H25年度83.0%)

入所 (令和4年度 年間入所者延数)

特養 入所者延数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	1,048人	893人	2,062人	4,003人	4.25
女性	153人	1,966人	7,943人	8,219人	5,516人	23,797人	3.71
計	153人	1,966人	8,991人	9,112人	7,578人	27,800人	3.79

(平均要介護度: R3年度3.78 R2年度3.87 R元年度3.90)

要介護度4・5比率 = 60.0% (R3年度60.1% R2年度63.7% R元年度65.7%)

短期入所 (令和4年度 年間利用者実数)

短期入所 利用者実数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	5人	4人	5人	15人	7人	36人	3.42
女性	0人	1人	3人	10人	18人	24人	18人	74人	3.55
計	0人	1人	8人	14人	23人	39人	25人	110人	3.51

(平均要介護度: R3年度3.67 R2年度3.48 R元年度3.26)

要介護度4・5比率 = 58.2% (R3年度56.7% R2年度55.8% R元年度43.7%)

短期入所 (令和4年度 年間利用者延数)

短期入所 利用者延数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	58人	137人	690人	640人	496人	2,021人	3.68
女性	0人	8人	55人	485人	1,588人	2,225人	1,231人	5,592人	3.73
計	0人	8人	113人	622人	2,278人	2,865人	1,727人	7,613人	3.72

(平均要介護度: R3年度3.86 R2年度3.62 R元年度3.30)

要介護度4・5比率 = 60.3% (R3年度64.5% R2年度53.6% R元年度35.2%)

通所 (令和4年度 年間利用者実数)

通所 利用者実数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	3人	7人	6人	1人	2人	19人	2.58
女性	7人	8人	12人	11人	6人	44人	3.02
計	10人	15人	18人	12人	8人	63人	2.89

(平均要介護度: R3年度3.03 R2年度2.84 R元年度2.46)

要介護度4・5比率 = 31.7% (R3年度41.3% R2年度31.1% R元年度21.6%)

通所 (令和4年度 年間利用者延数)

通所利用者延数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度
男性	210人	241人	376人	21人	58人	906人	2.42
女性	252人	1,094人	301人	435人	384人	2,466人	2.84
計	462人	1,335人	677人	456人	442人	3,372人	2.73

(平均要介護度:R3年度2.69 R2年度2.58 R元年度2.42)

要介護度4・5比率 = 26.6% (R3年度27.6% R2年度20.7% R元年度14.8%)

第一号通所事業 (令和4年度 年間利用者実数)

第一号通所事業利用者実数	要支援1	要支援2	計	平均要支援度
男性	0人	0人	0人	—
女性	1人	3人	4人	1.75
計	1人	3人	4人	1.75

(平均要支援度:R3年度1.75 R2年度2.00 R元年度1.80)

第一号通所事業 (令和4年度 年間利用者延数)

第一号通所事業利用者延数	要支援1	要支援2	計	平均要支援度
男性	0人	0人	0人	—
女性	3人	166人	169人	1.98
計	3人	166人	169人	1.98

(平均要支援度:R3年度1.97 R2年度1.97 R元年度1.92)

③ 保険者別人員状況

入所 (令和4年度 年間入所者実数)

特養入所者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	16人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	18人
女性	70人	1人	11人	3人	0人	1人	2人	88人
計	86人	1人	12人	3人	0人	1人	3人	106人

座間市比率 = 81.1%

(3年度79.8% 2年度81.6% 元年度79.0% 30年度78.2% 29年度76.3% 28年度76.6% 27年度70.9% 26年度64.0% 25年度59.6% 24

入所 (令和4年度 年間入所者延数)

特養入所者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	3,435人	0人	247人	0人	0人	0人	321人	4,003人
女性	18,998人	365人	2,668人	804人	0人	232人	730人	23,797人
計	22,433人	365人	2,915人	804人	0人	232人	1,051人	27,800人

座間市比率 = 80.7% (令和3年度 81.1% 令和2年度 82.1% 令和元年度 83.7%)

短期入所 (令和4年度 年間利用者実数)

短期入所 利用者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	その他県内	県外	計
男性	31人	1人	2人	1人	1人	0人	0人	36人
女性	63人	0人	6人	3人	1人	0人	1人	74人
計	94人	1人	8人	4人	2人	0人	1人	110人

座間市比率 = 85.5% (令和3年度 84.4% 令和2年度 80.2% 令和元年度 85.4%)

短期入所 (令和4年度 年間利用者延数)

短期入所 利用者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	その他県内	県外	計
男性	1,614人	121人	274人	8人	4人	0人	0人	2,021人
女性	4,278人	0人	915人	274人	98人	0人	27人	5,592人
計	5,892人	121人	1,189人	282人	102人	0人	27人	7,613人

座間市比率 = 77.4% (令和3年度 83.0% 令和2年度 78.6% 令和元年度 81.7%)

通所、第一号通所事業 (令和4年度 年間利用者実数)

利用者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	18人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	19人
女性	41人	0人	1人	2人	0人	2人	2人	48人
計	59人	0人	1人	3人	0人	2人	2人	67人

座間市比率 = 88.1% (令和3年度 88.1% 令和2年度 87.7% 令和元年度 83.5%)

通所、第一号通所事業 (令和4年度 年間利用者延数)

利用者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	831人	0人	0人	75人	0人	0人	0人	906人
女性	2,358人	0人	46人	76人	0人	40人	115人	2,635人
計	3,189人	0人	46人	151人	0人	40人	115人	3,541人

座間市比率 = 90.1% (令和3年度 90.7% 令和2年度 91.0% 令和元年度 85.9%)

④ 居住費・食費 利用者負担区分状況 (令和4年度年間)

(実人数)	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	計	第4段階比率
入所	0人	17人	15人	30人	44人	106人	41.5%
短期入所	1人	5人	11人	24人	69人	110人	62.7%
計	1人	22人	26人	54人	113人	216人	52.3%

(入所 第4段階比率 : 令和3年度 45.5% 令和2年度 40.8% 令和元年度 37.0%)
 (短期入所 第4段階比率 : 令和3年度 62.2% 令和2年度 58.1% 令和元年度 61.2%)

(延人数)	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	計	第4段階比率
入所	0人	5,439人	4,169人	7,404人	10,788人	27,800人	38.8%
短期入所	134人	251人	591人	1,982人	4,655人	7,613人	61.1%
計	134人	5,690人	4,760人	9,386人	15,443人	35,413人	43.6%

(入所 第4段階比率 : 令和3年度 41.8% 令和2年度 39.0% 令和元年度 37.5%)
 (短期入所 第4段階比率 : 令和3年度 57.8% 令和2年度 50.1% 令和元年度 50.4%)

3. 職員の状況

①部門別人員（令和5年3月31日現在）

	常勤	非常勤 嘱託(非常勤)	嘱託(常勤)	計	休職(欠勤)	短時間勤務	非常勤 (常勤換算)	(常勤換算) 計	前期末比	男	女
介護部門	51	2	0	53			1.20	52.20	-4.80	20	33
看護部門	5	2	0	7		-0.4	0.40	6.00	±0.00	0	7
相談支援部門	4	0	0	4				4.00	±0.00	2	2
事務部門	3	3	1	7		-0.4	0.77	5.37	+1.00	3	4
特養 計	63	7	1	71	0.0	-0.8	2.37	67.57	-3.80	25	46
デイサービス部門	5	1	0	6			0.70	5.70	+0.70	2	4
職員 計	68	8	1	77	0.0	-0.8	3.07	73.27	-3.10	27	50
施設長	1			1				1.00	±0.00	1	0
計	69	8	1	78	0.0	-0.8	3.07	74.27	-3.10	28	50

②資格別人員（令和5年3月31日現在）

<介護部門>

	常勤	非常勤 嘱託(非常勤)	嘱託(常勤)	計	休職(欠勤)	短時間勤務	(常勤換算)	(常勤換算) 計	前期末比
介護福祉士	45	0	0	45				45.0	-1.8
介護福祉士実務者研修修了者	2	0	0	2				2.0	±0.0
介護職員初任者研修修了者	3	0	0	3				3.0	-2.8
計	50	0	0	50	0	0.0	0.0	50.0	-4.6
資格なし	1	2	0	3			1.2	2.2	+1.2
合計	51	2	0	53	0	0.0	1.2	52.2	-4.8
介護支援専門員	2	0	0	2				2.0	±0.0
社会福祉主事任用資格	1	0	0	1				1.0	±0.0

介護福祉士率 84.9% (R3年度77.4%、R2年度79.3%、R1年度82.8%、H30年度74.4%、H29年度65.8%、H28年度67.3%、H27年度66.1%、H26年度62.2%)

常勤率 96.2% (R3年度93.5%、R2年度91.4%、R1年度96.6%、H30年度98.0%、H29年度94.5%、H28年度96.2%、H27年度90.9%、H26年度91.1%)

<介護部門以外>

	常勤	非常勤 嘱託(非常勤)	嘱託(常勤)	計	休職(欠勤)	短時間勤務	(常勤換算)	(常勤換算) 計	前期末比
介護支援専門員	4	0	0	4				4.0	-1.0
介護福祉士	7	0	0	7				7.0	-2.0
社会福祉士	1	0	0	1				1.0	±0.0
社会福祉主事任用資格	2	0	0	2				2.0	-1.0
施設長資格認定	1	0	0	1				1.0	±0.0
看護師	4	1	0	5			0.4	4.4	-0.6
准看護師	1	1	0	2		-0.4		1.6	-0.4
管理栄養士	1	0	0	1				1.0	±0.0

③入退職状況（令和4年度 年間）

（人）

	入職者				退職者				増減
	常勤	非常勤 嘱託(非常勤)	嘱託(常勤)	計	常勤	非常勤 嘱託(非常勤)	嘱託(常勤)	計	
介護部門	3	1	0	4	5	2	0	7	-3
看護部門	0	1	0	1	0	0	0	0	+1
相談支援部門	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
事務部門	0	0	0	0	0	1	0	1	-1
特養 計	3	2	0	5	5	3	0	8	-3
デイサービス部門	0	1	0	1	1	1	0	2	-1
職員 計	3	3	0	6	6	4	0	10	-4